



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日
上場取引所 大

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(TEL)06-6581-2141

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	29,827	△5.0	△64	—	150	△79.1	36	△71.3
23年12月期第3四半期	31,386	11.5	489	—	720	512.6	127	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 68百万円(△36.9%) 23年12月期第3四半期 108百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	9.32	—
23年12月期第3四半期	32.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年12月期第3四半期	25,631		9,236		35.4
23年12月期	26,899		9,216		33.7

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 9,081百万円 23年12月期 9,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
24年12月期	—	0.00	—		
24年12月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△4.8	4	△98.9	340	△48.7	190	19.4	48.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期3Q	3,922,000株	23年12月期	3,922,000株
24年12月期3Q	6,211株	23年12月期	6,060株
24年12月期3Q	3,915,849株	23年12月期3Q	3,915,953株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、年初は東日本大震災からの復興需要の顕在化への期待や、エコカー減税等の政策効果もあり、徐々に企業の生産活動に持ち直しの動きも見え始めると共に、緩やかながらも企業収益や個人消費は回復傾向となりました。しかしながら、平成24年2月半ば以降の歴史的な円高は、一時是正の兆しが見られたものの長続きすることなく長期化し、さらに、欧州債務問題を背景とした世界景気の減速、中国を始めとする新興国の経済成長の鈍化等により、輸出産業において減速感が強くなると共に、景気回復も停滞から失速懸念が強まりました。

鉄鋼業界におきましても、国内鉄鋼需要の回復は力強さに欠け、中国における需要停滞などから鉄鋼需要は緩傾向が続き、業界を取り巻く環境はさらに厳しい状況となりました。また、鉄鉱石や石炭などの原材料価格のじり安状況が続き、スクラップ価格も軟調な展開となり、販売価格も低下傾向が続きました。

このような難しい環境の下、当社グループは、仕入面では短期間で変動する市況の変化を見極めた在庫の適正化に注力し、販売面では販売量の確保に重点を置ききめ細かい営業活動に注力してまいりましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は、298億27百万円（前年同期比5.0%減）となり、営業損失64百万円（前年同期は営業利益4億89百万円）、経常利益1億50百万円（前年同期比79.1%減）、法人税等を差引いた四半期純利益は36百万円（前年同期比71.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億67百万円減少し、256億31百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少11億51百万円や現金及び預金の減少1億16百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ12億87百万円減少し、163億95百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少6億61百万円や、短期借入金の減少3億44百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ19百万円増加し、92億36百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加27百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の業績予想におきましては、平成24年8月6日の「平成24年12月期第2四半期決算短信」の発表時に公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,052,208	935,705
受取手形及び売掛金	13,634,696	12,483,022
商品	2,307,093	2,454,773
繰延税金資産	22,964	23,099
その他	1,660,164	1,711,193
貸倒引当金	△64,843	△62,402
流動資産合計	18,612,285	17,545,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,302,871	1,284,148
土地	2,776,753	2,776,004
その他(純額)	214,935	185,750
有形固定資産合計	4,294,560	4,245,903
無形固定資産		
のれん	157,471	20,629
その他	20,187	35,776
無形固定資産合計	177,659	56,405
投資その他の資産		
賃貸用不動産	2,516,034	2,518,355
繰延税金資産	464	464
その他	1,324,007	1,299,304
貸倒引当金	△25,932	△33,924
投資その他の資産合計	3,814,573	3,784,199
固定資産合計	8,286,793	8,086,508
資産合計	26,899,078	25,631,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,180,673	9,519,311
短期借入金	4,500,000	4,155,965
未払法人税等	126,205	16,035
賞与引当金	16,700	70,596
役員賞与引当金	30,000	11,250
その他	931,936	740,486
流動負債合計	15,785,514	14,513,644
固定負債		
長期借入金	197,800	189,050
繰延税金負債	1,160,373	1,161,827
退職給付引当金	154,869	156,931
役員退職慰労引当金	184,649	182,045
その他	198,966	191,615
固定負債合計	1,896,658	1,881,469
負債合計	17,682,173	16,395,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	7,540,968	7,530,461
自己株式	△23,808	△25,266
株主資本合計	8,854,799	8,842,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,267	238,463
その他の包括利益累計額合計	211,267	238,463
少数株主持分	150,838	155,487
純資産合計	9,216,905	9,236,785
負債純資産合計	26,899,078	25,631,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	31,386,082	29,827,510
売上原価	28,499,663	27,456,431
売上総利益	2,886,418	2,371,079
販売費及び一般管理費	2,397,219	2,436,069
営業利益又は営業損失(△)	489,199	△64,989
営業外収益		
受取利息	6,169	4,449
受取配当金	8,525	10,715
仕入割引	44,418	41,925
不動産賃貸料	229,511	234,794
その他	29,717	37,116
営業外収益合計	318,343	329,001
営業外費用		
支払利息	25,573	20,331
売上割引	10,658	10,152
不動産賃貸原価	40,902	44,555
その他	9,840	38,168
営業外費用合計	86,974	113,207
経常利益	720,567	150,803
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,001	—
補助金収入	—	20,194
特別利益合計	7,001	20,194
特別損失		
災害による損失	236,178	—
投資有価証券評価損	—	40,178
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,627	—
特別損失合計	244,806	40,178
税金等調整前四半期純利益	482,763	130,819
法人税等	362,637	90,473
少数株主損益調整前四半期純利益	120,125	40,345
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7,077	3,860
四半期純利益	127,203	36,484

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	120,125	40,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,761	27,983
その他の包括利益合計	△11,761	27,983
四半期包括利益	108,364	68,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,758	63,680
少数株主に係る四半期包括利益	△8,394	4,648

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,988,272	13,397,809	—	31,386,082	—	31,386,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	342,662	40,183	287,999	670,845	△670,845	—
計	18,330,934	13,437,993	287,999	32,056,927	△670,845	31,386,082
セグメント利益	762,900	58,751	102,116	923,768	△203,201	720,567

(注) 1. セグメント利益の調整額△203,201千円には、セグメント間取引消去△60,715千円、のれんの償却額△136,842千円、特別損益から経常損益への振替額△7,266千円等が含まれております。特別損益から経常損益への振替額は、報告セグメントにおいては特別損益としているものを、四半期連結損益計算書上は重要性が乏しいため、経常損益に振替えたものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,528,126	13,299,383	—	29,827,510	—	29,827,510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	339,211	33,259	289,500	661,970	△661,970	—
計	16,867,338	13,332,642	289,500	30,489,480	△661,970	29,827,510
セグメント利益	170,121	120,266	87,575	377,963	△227,159	150,803

(注) 1. セグメント利益の調整額△227,159千円には、セグメント間取引消去△90,316千円、のれんの償却額△136,842千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。